

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
看護研究 I	3年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	渡辺 しき子 ※
授 業 概 要					
<p>看護職は、看護の現場で起きている事象を探求し解決の方策を導いていく専門職業人である。</p> <p>ここでは、研究の意義、研究の方法、研究倫理など、研究を実施するための基礎的知識を学ぶ。また、学んだ知識を活用し、日頃、自分が疑問に思っていること、知りたいと思っていることから研究疑問を洗練し、文献検索・文献検討を行い、研究計画を作成する。これらの過程を通して主体的に疑問を探求する態度を養う。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究とは何か、研究の目的、研究の問い、研究プロセス と研究方法選択の重要性について説明する。 2. 研究疑問を解明するための文献検討・グループ討議を通じて、主体的に疑問を探求する態度を実践する。 3. 研究計画書の作成過程、発表を通して、研究成果が看護の質向上につながることに気づきを示す。 4. 看護研究における倫理の重要性について自己の考えを述べる。 5. 看護における研究の意義について述べる。 					
実務経験のある教員					
渡辺 しき子：臨床現場での経験を踏まえ、研究の意義、研究の方法、研究倫理など、研究を実施するための基礎的知識について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護における研究の意義 2. 研究全体の流れ 3. 研究疑問の明確化 4. 文献検索・文献検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 文献の種類と活用方法 2) 文献のクリティークの方法 3) 文献検索の実際 5. 研究デザインと分析方法の選択 6. 具体的な研究の進め方 <ol style="list-style-type: none"> 1) 研究計画書の書き方 2) データ収集の仕方 3) データの整理と分析 4) 妥当性と信頼性 5) 倫理的配慮 7. 研究成果の書き方 8. 研究成果の発表、意義 				渡辺 しき子 ※
9-14	9. 研究計画書の作成				
15	10. 研究計画書の発表、意見交換				
学 習 方 法					
講義、課題学習、グループワーク 自分で疑問を持ち、調べたり、考えたりすることが重要である。					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験 課題レポート 他					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 かんたん看護研究 ― はじめの一步からやさしく進める 編集 桂敏樹、星野明子 南江堂					